

かつどうめい
活動名

しっぽう や 七宝焼き

<活動の特長>

- ・日本の伝統工芸である「七宝焼き」の歴史や特徴について知ることができます。
- ・デザインや配色を考えたり、窯の中で絵の具が変化していく様子を見たりして、ものづくりの楽しさや喜びを感じることができます。



<めあての例>

- ・ものづくり
「七宝焼きの歴史を知り、ものづくりの魅力を発見しよう」



<大まかな活動の流れ>

①七宝焼きの話・めあての確認をしよう



七宝焼きって古代エジプトでも使われていたんだね。
色がとても綺麗だなあ。

②デザインを考えよう

③絵の具を銅板にのせて、焼こう

窯のなかで絵の具が溶けて表面が卵の黄身のようにトローンとなる！窯から出すと絵の具の色が変化していくよ。



3～4回で完成するように、色をおく順番を考えておくといいね。

④キーホルダーにしよう

⑤作品の鑑賞会をしよう

自分では思いつかない「デザイン」や「配色」があって、面白いな。一つ一つ雰囲気は全くちがうなあ。



⑥まとめ・振り返りをしよう



デザインがそれぞれ違い、作品にその人の想いが込められていると感じました。

実際に焼いてみると、絵の具が溶けて予想外の色や形が現れてくることもありましたが、ものづくりの面白さを感じました。

<メモ>

- ・窯は高温（800℃）に保たれています。子ども達のやけどに注意して活動します。
- ・焼き具合によって色や形はイメージと異なる場合がありますが、仕上がり具合も楽しみながら活動します。

次へのステップ

日本の伝統工芸について調べてみよう。